



なごみ つうしん

2014年
No.24

相撲大会

5月5日は「こどもの日」でした。その日は昔から男子の健やかな成長を願う行事が行われており、昭和二十三年に「こどもの人格を重んじこどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」という意味を込めて国民の祝日となりました。せつかくの祝日ということでは皆さんと共に盛り上がりたいたいと思ひ、なごみではその日「相撲大会」を開催しました。

職員の中から出場する力士をランダムに選び、皆さんの目の前で戦ってもらいました。体格も年齢も性別も関係なしの真剣勝負で挑んでもらいましたので、どの試合も皆さんがおもわず「おおっ！」と声を出して驚くほど迫力のある見所いっぱいの良い試合となりました。行事に参加してくれたみなさん、来ていただいたご家族様、本当にありがとうございました。次の行事もお楽しみに！



もうすぐ 母の日

5月10日(日)は母の日です。母の日といえどもカーネーションが定着していませんが、その花言葉には「尊敬」「純粋の愛」など様々な意味が込められているそうです。そんな母の日を祝う習慣はどのようにして広まったかご存知でしょうか？

1900年ほど前のアメリカ・ウエストヴァージニア州で、アンナ・ジャーパービスという女性が亡き母を追悼するため、1908年5月10日に教会で赤いカーネーションを配ったのが始まりといわれており、その風習が日本にまで伝わり、日本ではじめて母の日のイベントが行われたのは明治末期頃だそうで、1915年(大正4年)には教会でお祝いの行事が催されるようになったり、徐々に民間に広まっていったと伝えられています。アメリカ・イギリスなど国によって日付は異なりますが、お母さんに感謝する気持ちには世界共通なんですね。

ご家族様も日頃の感謝の気持ちを含めて、言葉ではうまく伝えることができないなら、久しぶりに手紙に書いて渡してみたり、普段は照れくさくて言えないことなど、この機会にぜひ改めて伝えてみてはいかがでしょうか。



介護老人保健施設
パークサイド
なごみ
医療法人河和会
大阪市東住吉区公園南矢田3-19-12
tel 06-6606-2211
http://psnagomi.com